

第2章 教育的な活動 <調査項目>

- 第1節 教育計画 ……P33-35
①教育課程の編成 ②指導計画の作成・種類
③指導要録の写しまたは抄本の小学校への送付
- 第2節 教育環境・設備 ……P36, 37
①教育環境や設備 ②併設や合築 ③登降園の方法 ④給食の有無
- 第3節 教育活動の時間 ……P38-40
①通常の保育時間 ②学級全員が園に滞在している時間
- 第4節 教育課程内の活動 ……P41-46
①保育のタイプ ②特別な活動の実施有無・対象年齢・今後の意向
- 第5節 教育課程外の活動 ……P47-49
①実施有無・外部委託の有無・保護者の要望が高いもの・今後の意向
- 第6節 保護者との関係、保護者による活動 ……P50-54
①コミュニケーションについての意識
②保護者による活動
③保護者からの相談・苦情への対応
④保護者への情報伝達方法
⑤保護者を対象にした会への保護者の参加率
- 第7節 その他 ……P55-57
①園外からの情報提供の必要性 ②地域の人との交流活動
③教員同士の交流活動の有無・内容

第2章 教育的な活動 <調査結果 要約>

第1節 教育計画

- ① 【教育計画】 私立の8.0%は、教育課程を編成していない
- ② 【教育計画】 指導計画はほぼすべての園で作成されている
- ③ 【指導要録】 国公立の80.8%、私立の56.0%が小学校に送付している

第2節 教育環境・設備

- ①② 【教育環境や設備】 私立の半数に、預かり保育専用の部屋がある
- ③④ 【登降園・給食】 国公立の約4割、私立の約8割が給食を実施している

第3節 教育活動の時間

- ① 【保育時間】 国公立ともに「5時間～5時間半未満」が最も多い
- ② 【学級全員が園に滞在する時間】 私立より国公立のほうがやや長い

第4節 教育課程内の活動

- ① 【保育のタイプ】 「『園児が自由に活動を選択』『教員が活動を選択して園児が行う』ことが半々くらい」の回答が多い
- ② 【国公立：教育課程内の活動】 多いものから順に「体操」（29.7%）、「音楽」（18.2%）、「英語」（16.7%）である
- ② 【国公立：教育課程内の活動】 非実施活動の今後の実施意向は低い
- ② 【私立：教育課程内の活動】 「体操」（75.0%）、「音楽」（57.4%）は半数以上が実施している
- ② 【私立：教育課程内の活動】 活動内容により、実施年齢が異なる
- ② 【私立：教育課程内の活動】 非実施活動の今後の実施意向は低い

第5節 教育課程外の活動

- ① 【私立：教育課程外の活動】 35.2%が「英会話などの語学の教室」を実施している
- ① 【私立：教育課程外の活動】 （実施している園のうち）「スポーツ・体操」「英会話」などは、7割以上の園が外部に運営を委託している
- ① 【私立：教育課程外の活動】 非実施活動の今後の実施意向は低い

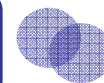
第6節 保護者との関係、保護者による活動

- ① 【保護者】 コミュニケーションは、「よくとれている」と認識している
- ② 【保護者による活動】 講演会は7-8割程度の園で行われている
- ③ 【保護者への対応】 「担任が対応」することが「よくある」のは、国公立で32.7%、私立で34.5%である
- ④ 【情報伝達方法】 国公立と私立で実施率に最も差があるのは「保育参加」である
- ⑤ 【会などへの参加率】 「保育参観」への保護者の参加率は、「ほぼ10割」の園が多い

第7節 その他

- ① 【園外からの情報提供】 「家庭教育の重要性」の必要性が最も高い
- ② 【地域の人との交流】 国公立の84.5%、私立の58.4%が「小学生」と交流活動をしたことがある
- ③ 【幼稚園・小学校の教員間の交流】 国公立の66.6%、私立の26.7%が交流している

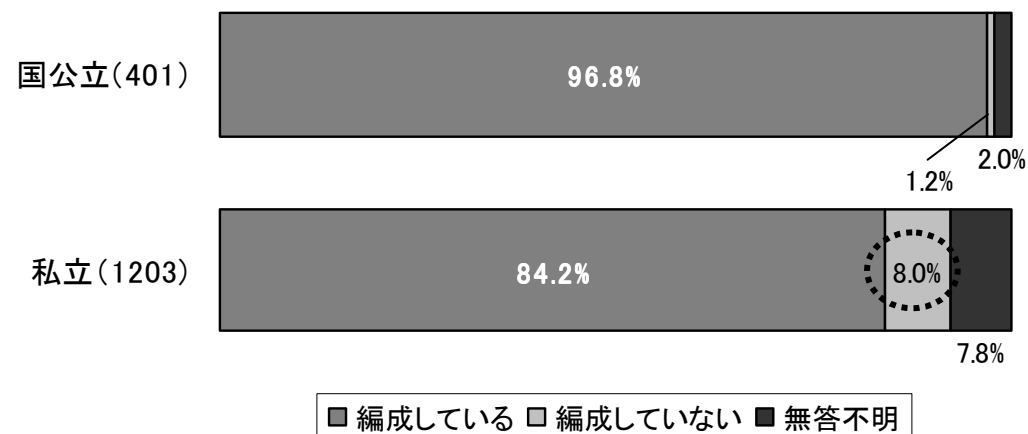
【教育計画】 私立の8.0%は、教育課程を編成していない



■ 教育課程の編成

次にあげるものについて、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

教育課程について...



私立の8.0%は、教育課程を編成していない。

【教育計画】 指導計画はほぼすべての園で作成されている

■ 指導計画の作成

指導計画について...

国公立(401)

97.8%

0.5% 1.7%

私立(1203)

96.3%

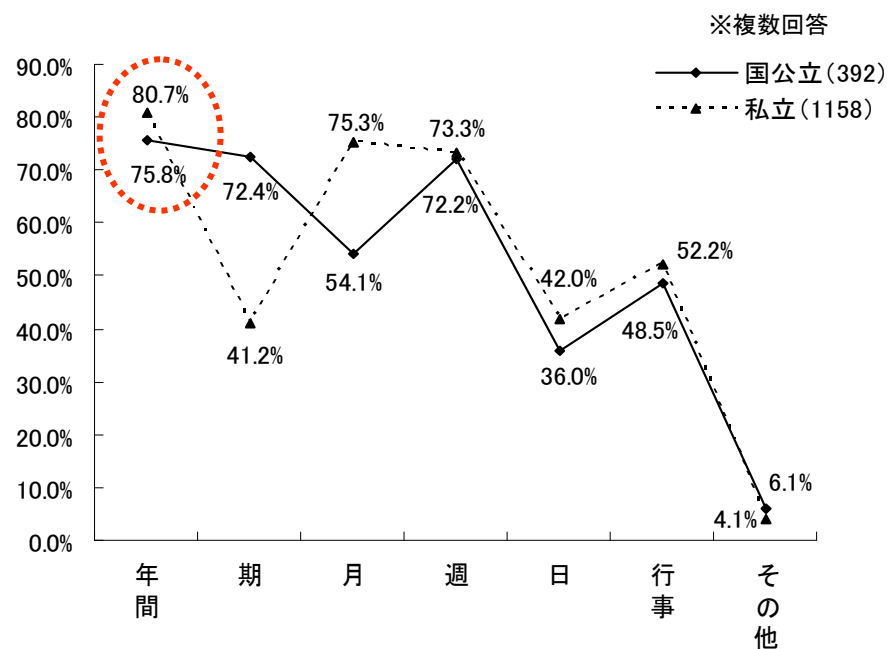
1.3% 2.4%

■ 作成している □ 作成していない ■ 無答不明

(指導計画を作成している園のみ)

■ 作成している指導計画の種類

作成している指導計画について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

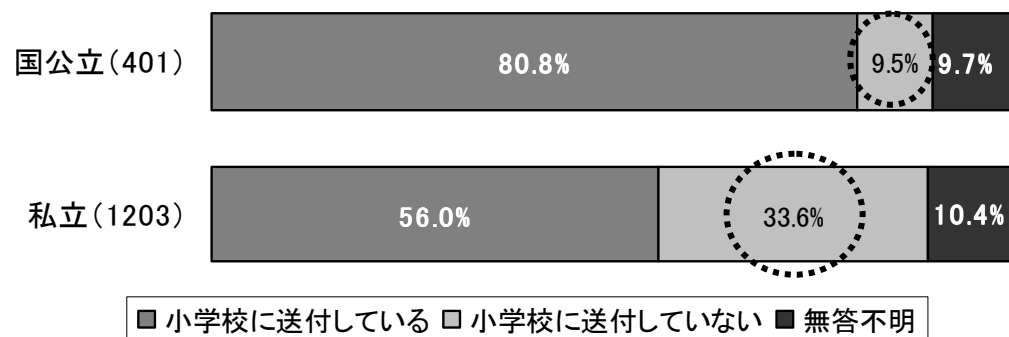


国公立ともに、ほぼすべての園が指導計画を作成している。指導計画を作成している園のうち、「年間」単位で作成している割合が国公立ともに最も高く、国公立で80.7%、私立で75.8%である。

【指導要録】 国公立の80.8%、私立の56.0%が小学校に送付している

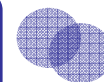
■ 指導要録の小学校への送付有無

指導要録の写しまたは抄本について...



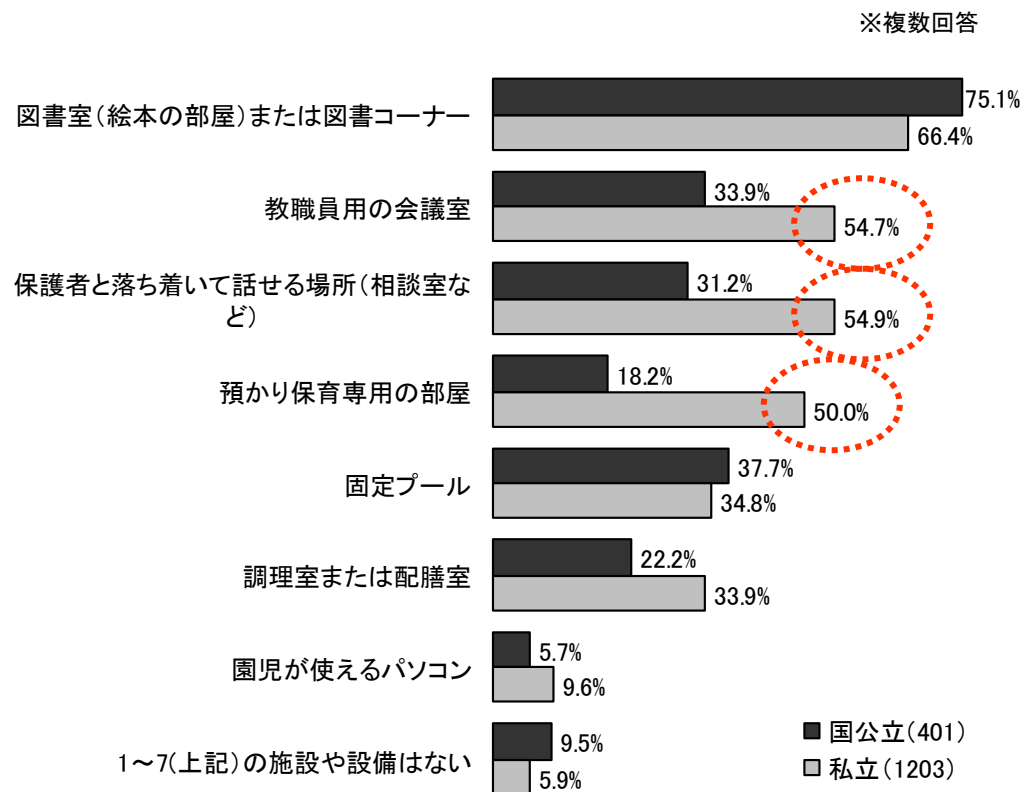
国公立の80.8%、私立の56.0%が、指導要録の写しまたは抄本を小学校に送付している。一方、国公立の約1割、私立ではほぼ3園に1園(33.6%)が、「送付していない」と回答している。

【教育環境や設備】 私立の半数に、預かり保育専用の部屋がある



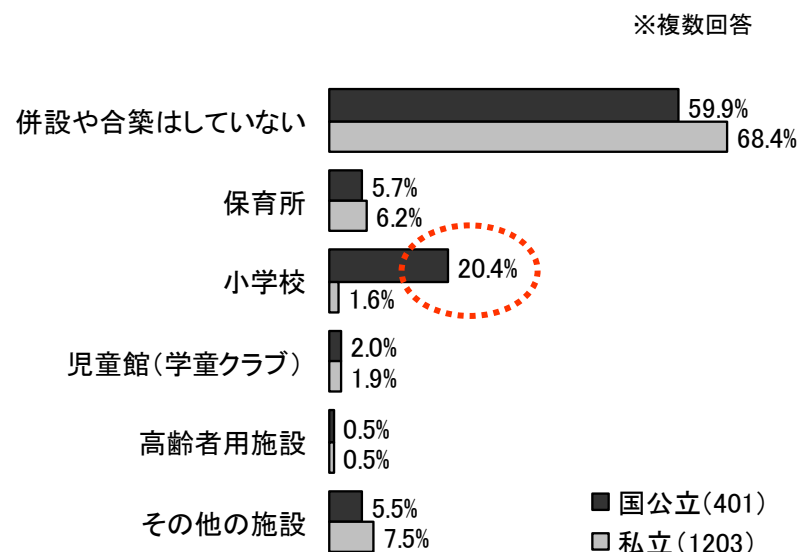
■教育環境や設備

貴園には、次にあげる教育環境や設備はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



■併設や合築

貴園は、次にあげる施設と併設あるいは合築をしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



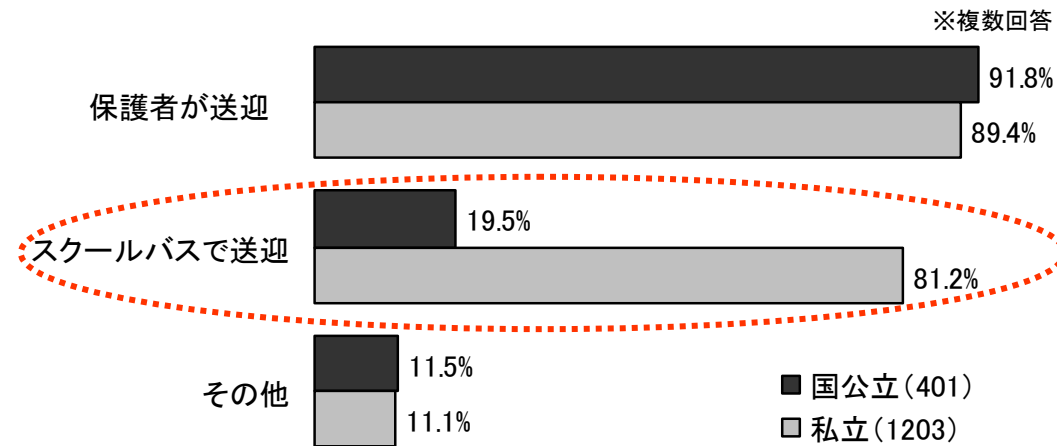
〈教育環境や設備〉 私立の54.9%に「保護者と落ち着いて話せる場所」があり、54.7%には「教職員用の会議室」、50.0%には「預かり保育専用の部屋」がある。

〈併設や合築〉 国公立の20.4%は、「小学校」と併設や合築をしている。「保育所」と併設や合築をしているのは国公立の5.7%、私立の6.2%である。

【登降園・給食】 国公立の約4割、私立の約8割が給食を実施している

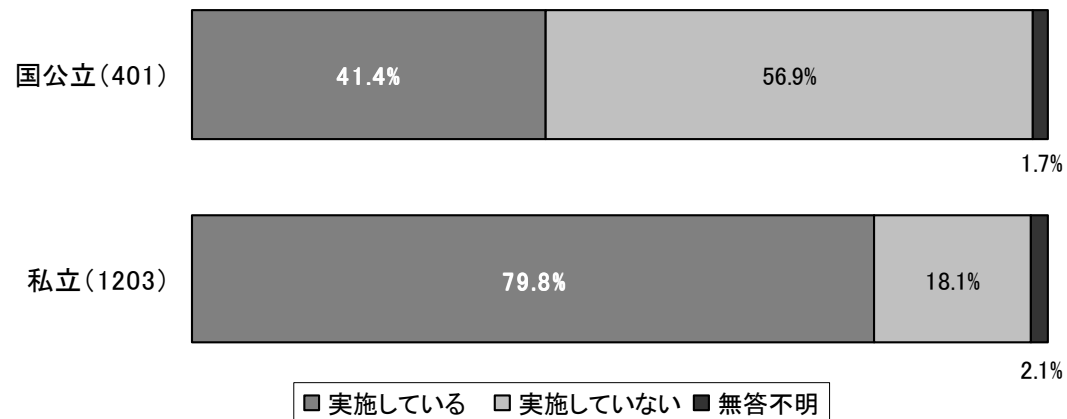
■登降園の方法

貴園の登降園の方法について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。



■給食

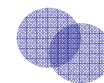
貴園では給食を実施していますか。あてはまる番号に○をつけてください。



〈登降園の方法〉 国公立の約2割、私立の約8割がスクールバスを使用している。

〈給食〉 国公立の約4割、私立の約8割が給食を実施している。

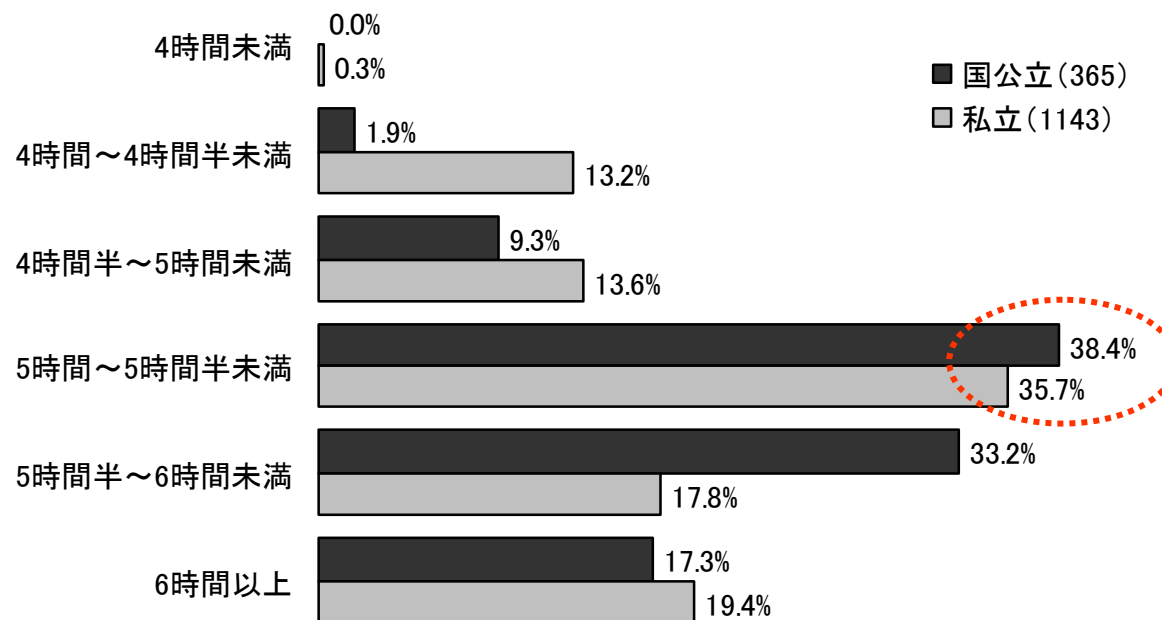
【保育時間】 国公立ともに、「5時間～5時間半未満」が最も多い



■ 通常の保育時間

※記入された開始時刻と終了時刻の差をもとに算出
※無答不明を除く

貴園で決めている通常の保育時間(※預かり保育の時間は含まない)は、何時から何時までですか。

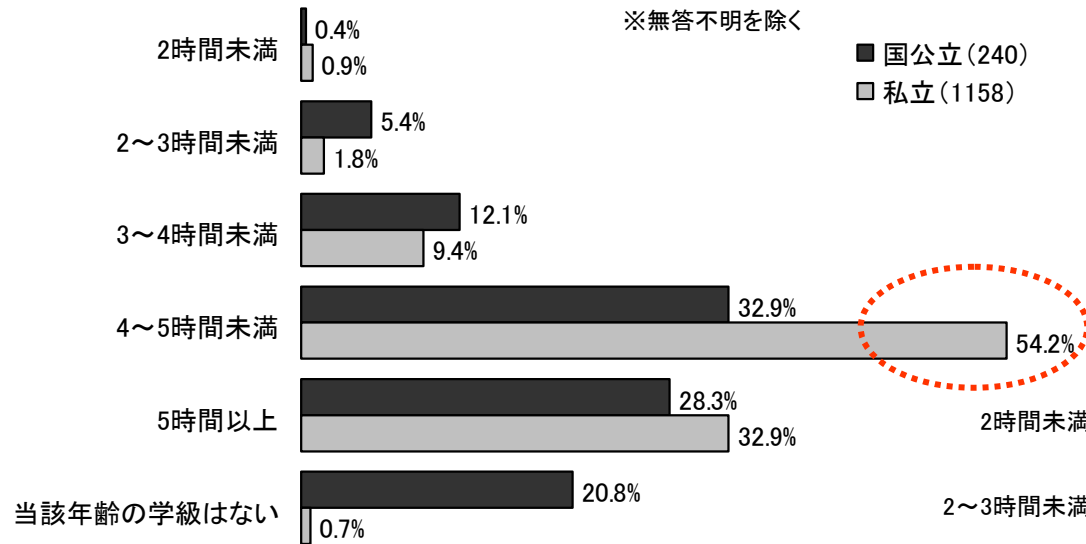


通常の保育時間(預かり保育を含まない)について、最も多い時間帯は「5時間～5時間半未満」で、国公立は38.4%、私立は35.7%である。6時間以上になるのは、国公立で17.3%、私立で19.4%である。

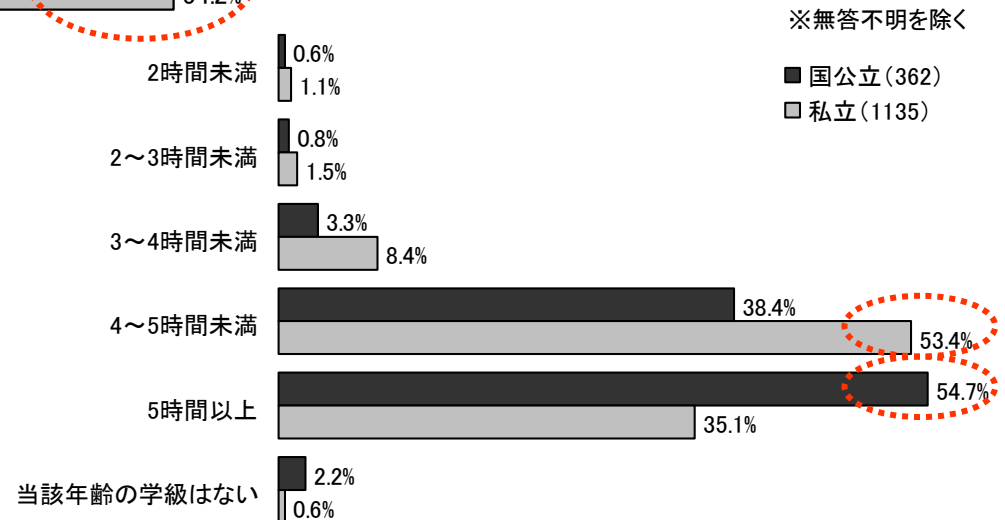
【学級全員が園に滞在する時間】 私立より国公立のほうがやや長い

■【3歳児】学級全員が滞在している時間

通常、学級全員が園に滞在している時間(自由遊びをしている時間も含む)はどれくらいありますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

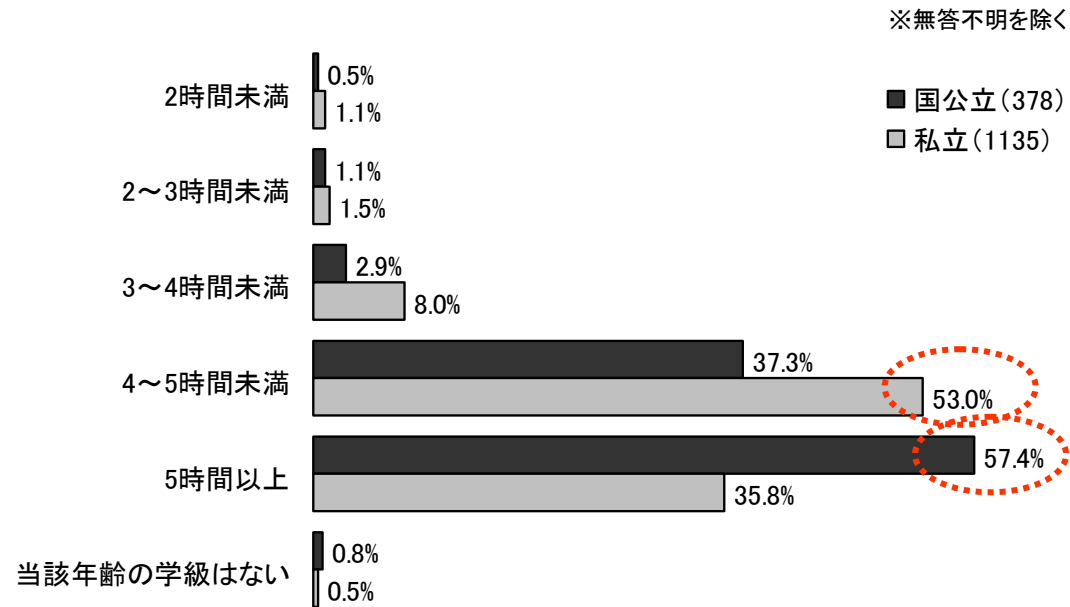


■【4歳児】学級全員が滞在している時間



学級全員が園に滞在している時間について、3歳児学級では、私立の54.2%が「4~5時間未満」、32.9%が「5時間以上」と回答している。4歳児学級では、国公立の54.7%が「5時間以上」と回答している一方、私立は53.4%が「4~5時間未満」である。4歳児の学級全員が園に滞在している時間は、私立よりも国公立のほうが長い傾向にある。

■【5歳児】学級全員が滞在している時間

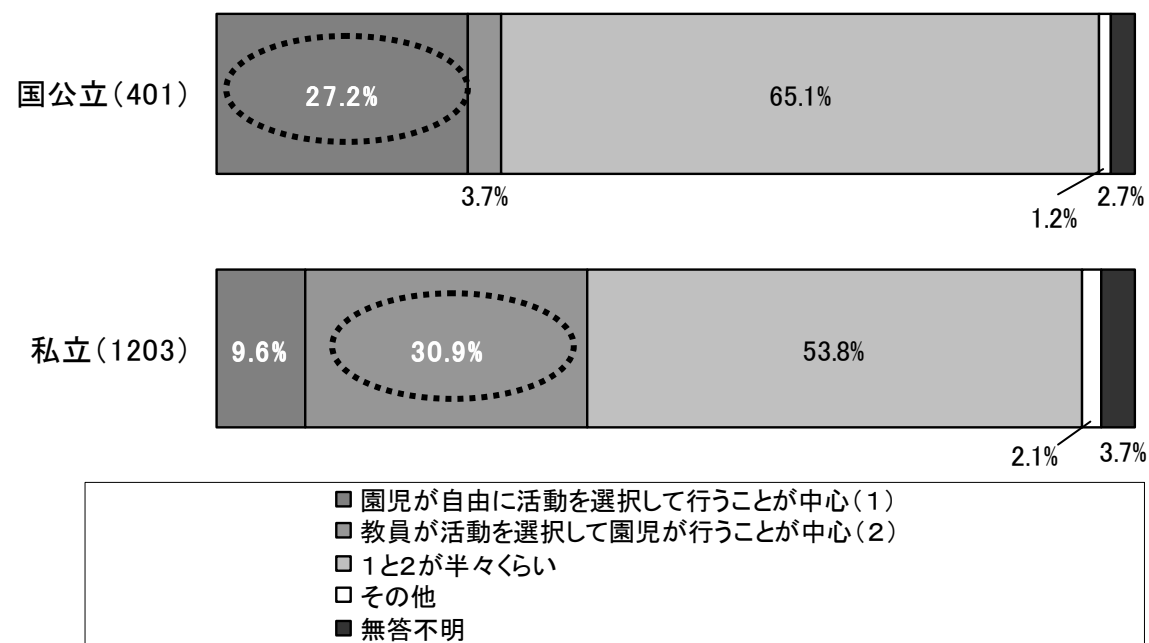


5歳児学級は4歳児学級と同じ傾向で、国公立では「5時間以上」が57.4%と最も多く、私立では「4～5時間未満」が53.0%で最も多い。

【保育のタイプ】「『園児が自由に活動を選択』『教員が活動を選択して園児が行う』ことが半々くらい」の回答が多い

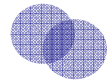
■保育のタイプ

貴園の保育にもっとも近い番号1つに○をつけてください。



国公立ともに、「『園児が自由に活動を選択して行うことが中心』と『教員が活動を選択して園児が行うことが中心』が半々くらい」という回答が最も多かったが、国公立では次に27.2%が「園児が自由に活動を選択して行うことが中心」と回答し、私立では30.9%が「教員が活動を選択して園児が行うことが中心」と回答している。

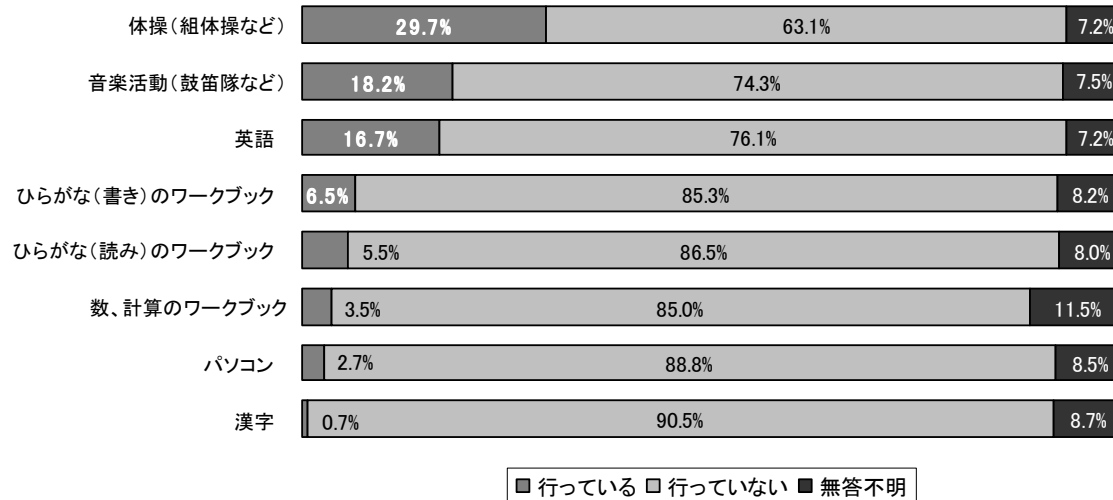
【国公立:教育課程内の活動】 多いものから順に「体操」(29.7%)、「音楽」(18.2%)、「英語」(16.7%)である



■実施率

(サンプル数401人)

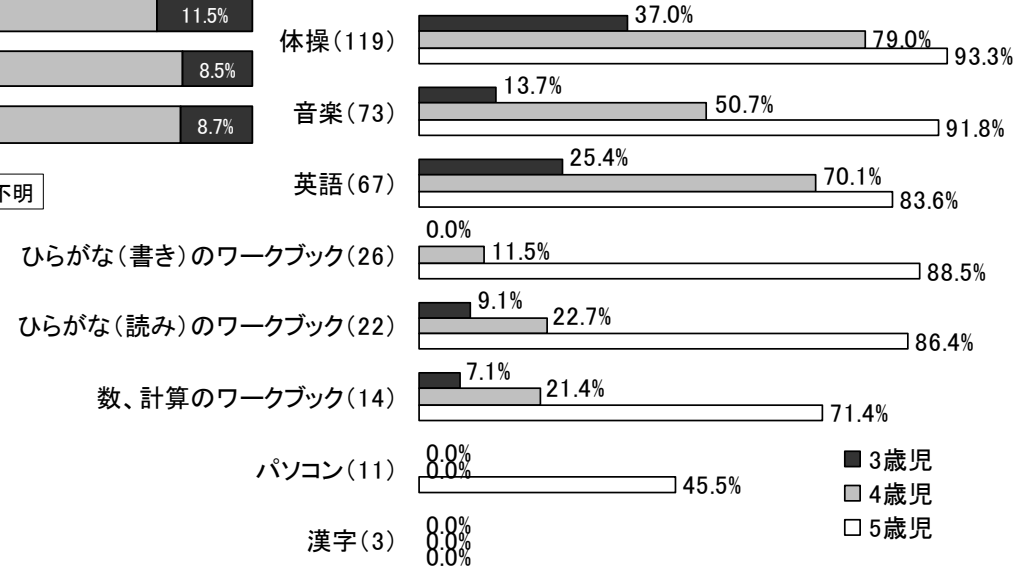
教育課程内の時間に学級全員が一斉に行う活動についておたずねします。



(教育課程内に各活動を実施している園のみ)

■対象年齢

※複数回答
※項目は一部略記している。詳細は左グラフを参照。
※()内はサンプル数



〈実施率〉 国公立の教育課程内の活動について、実施率が高いものから順に「体操(組体操など)」(29.7%)、「音楽活動(鼓笛隊など)」(18.2%)、「英語」(16.7%)である。

〈対象年齢〉 各活動を実施している園では、3歳児での実施率はあまり高くないが、「体操」「音楽」「英語」は4歳児で実施率が5割を超える。

【国公立：教育課程内の活動】非実施活動の今後の実施意向は低い

(教育課程内に各活動を実施していない園のみ)

■ 今後の意向

今後行いたいですか。

※()内はサンプル数
※無答不明を除く



■ 行いたい □ 行いたいとは思わない

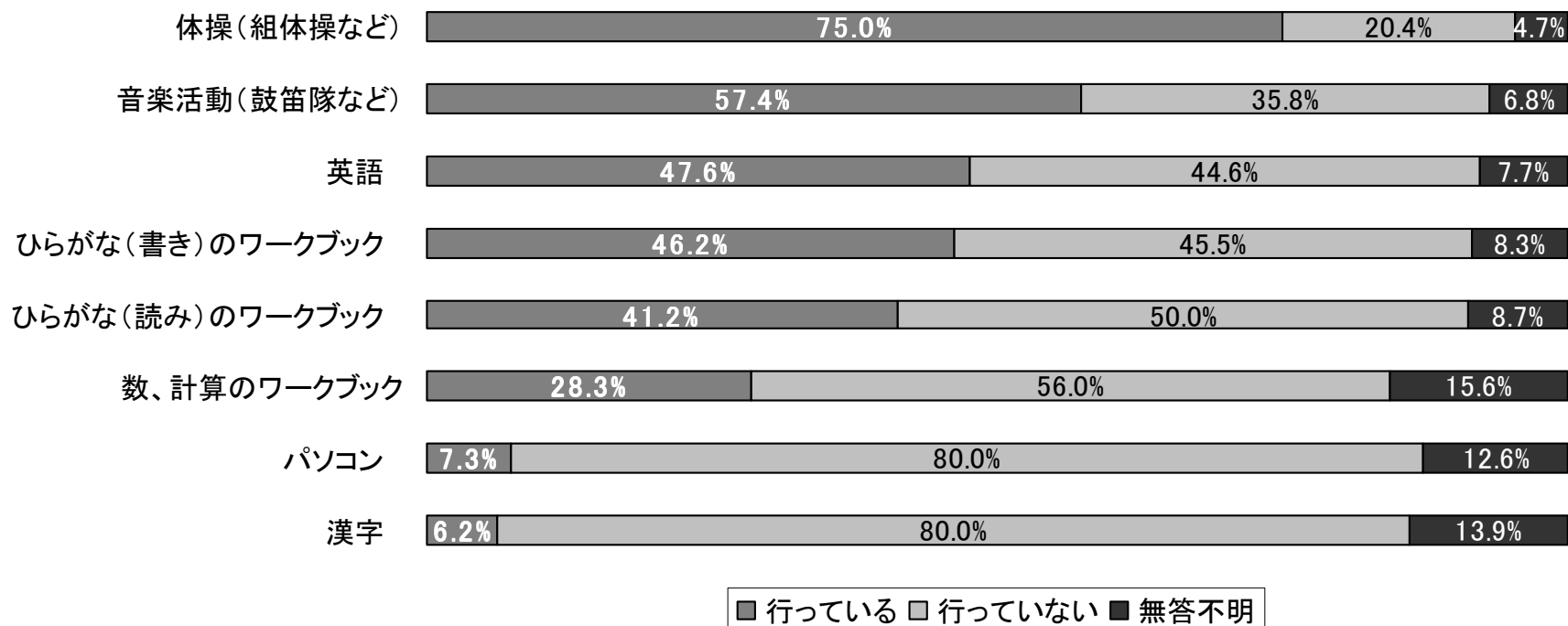
現在、各活動を行っていない園の今後の実施意向はいずれも低い。

【私立：教育課程内の活動】「体操」(75.0%)、「音楽」(57.4%)は半数以上が実施している

■実施有無

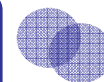
(サンプル数1203人)

教育課程内の時間に学級全員が一斉に行う活動についておたずねします。



多く行われている順に、「体操」(75.0%)、「音楽活動」(57.4%)、「英語」(47.6%)、「ひらがな(書き)のワークブック」(46.2%)、「ひらがな(読み)のワークブック」(41.2%)である。

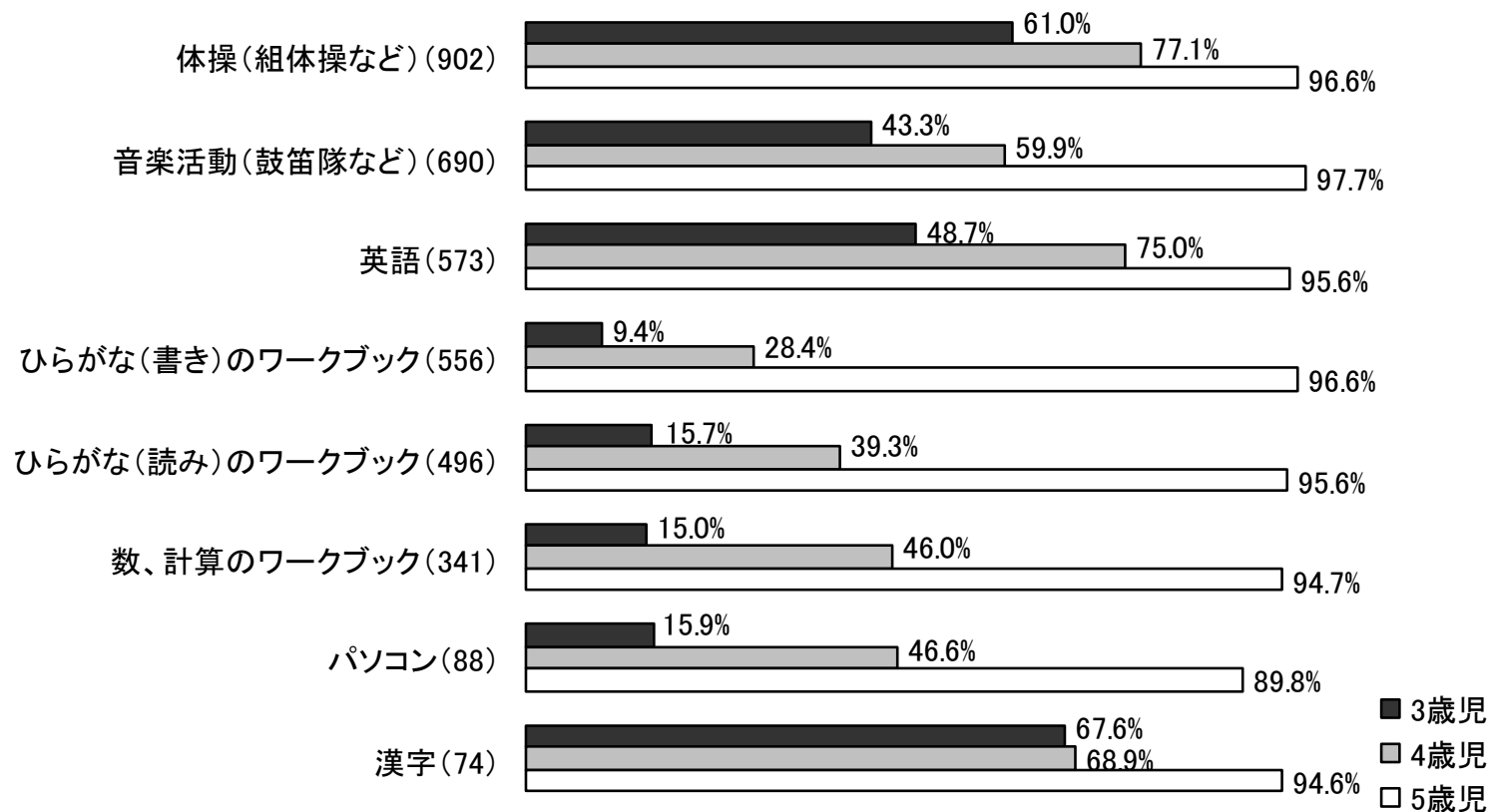
【私立：教育課程内の活動】 活動内容により、実施年齢が異なる



(教育課程内に各活動を実施している園のみ)

■ 対象年齢

※()内はサンプル数
※複数回答



各活動を行っている園のうち、「体操」「漢字」は3歳児の段階から半数以上で取り組まれているが、「ひらがな(書き・読み)のワークブック」「数、計算のワークブック」「パソコン」は3歳児の実施率は2割に満たない。

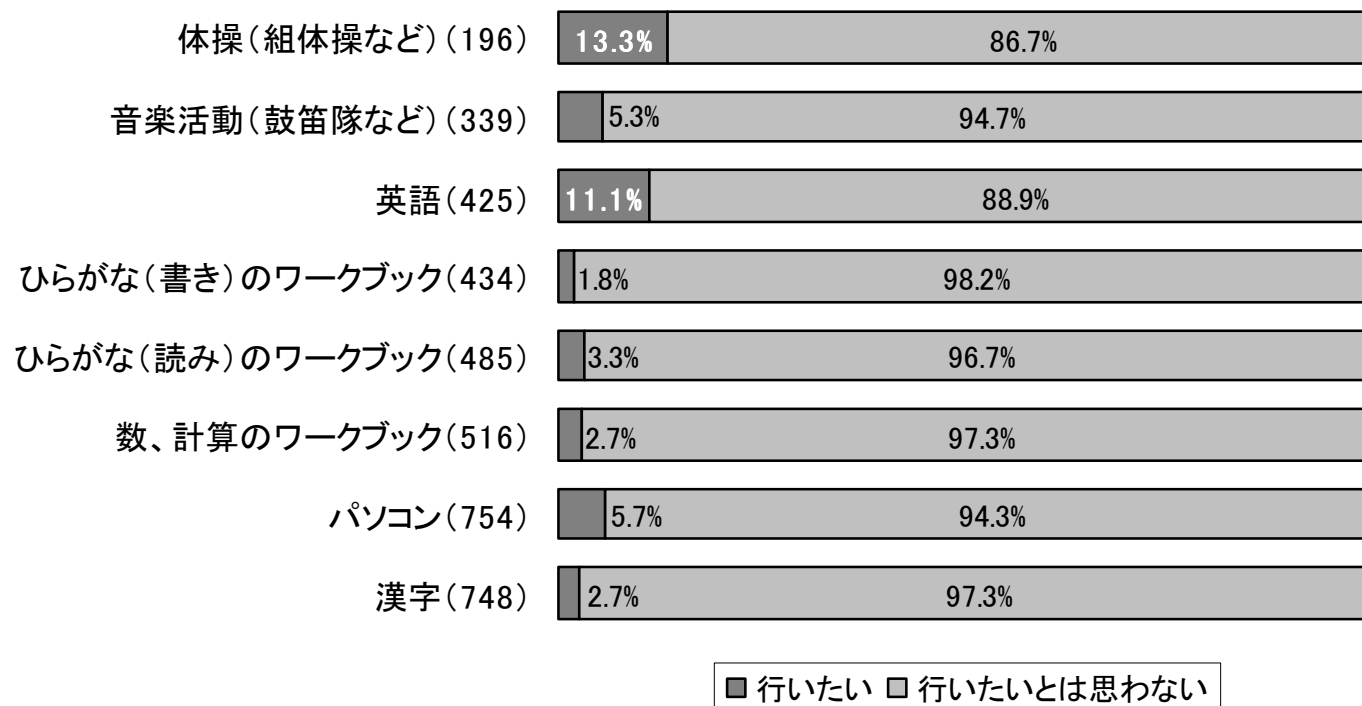
【私立：教育課程内の活動】 非実施活動の今後の実施意向は低い

(教育課程内に各活動を実施していない園のみ)

■ 今後の意向

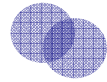
今後行いたいですか。

※()内はサンプル数
※無答不明を除く



各活動を行っていない園の、今後の導入への意向は低い。最も高い「体操」でも13.3%、次に「英語」が11.1%である。

【私立：教育課程外の活動】 35.2%が「英会話などの語学の教室」を実施している

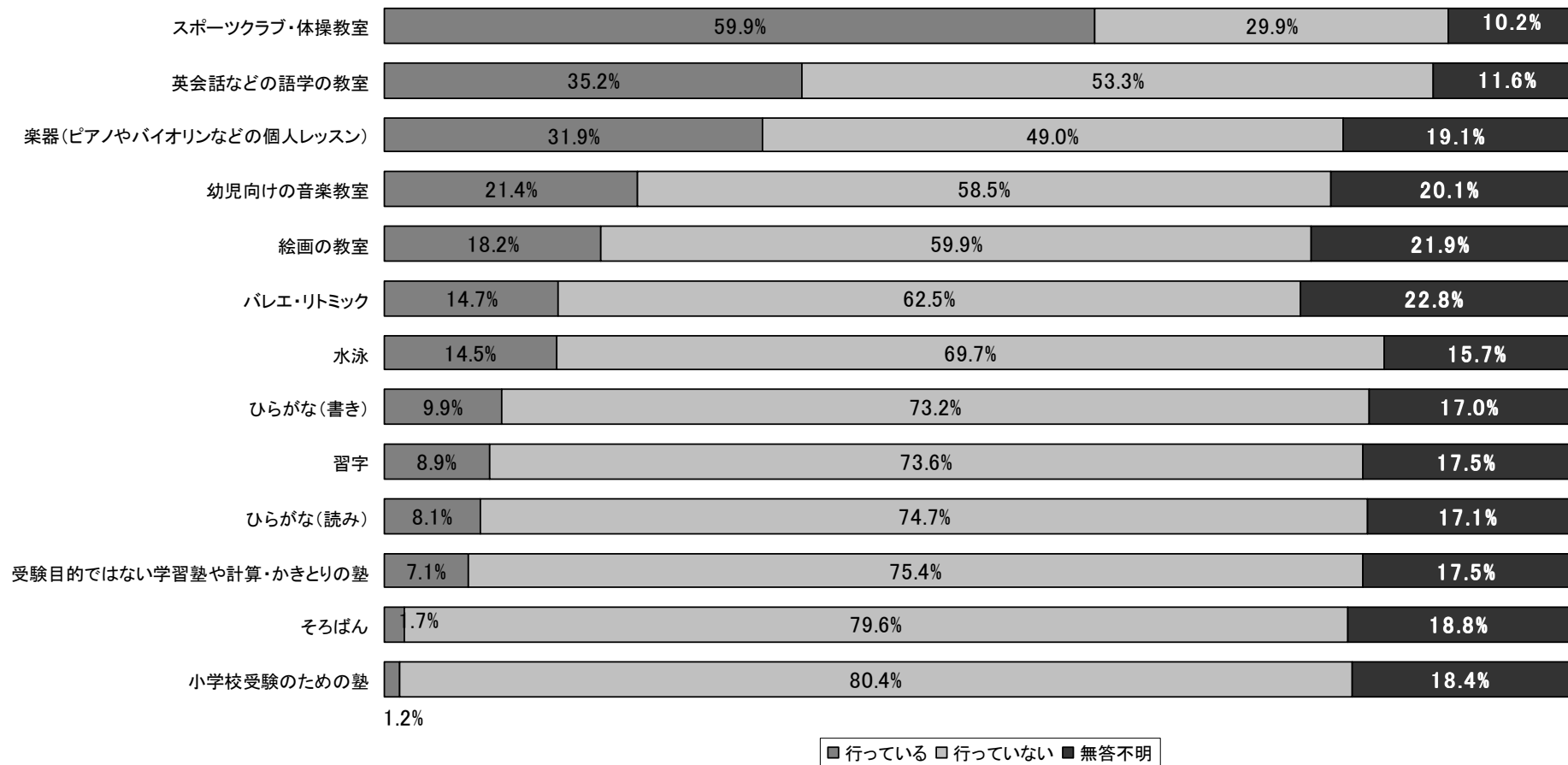


■実施有無

※「行っている」数値が大きい順

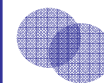
教育課程外の時間に貴園で行っている有料の課外活動についておたずねします。

(サンプル数1203人)



課外活動は、実施率が高い順に、「スポーツクラブ・体操教室」(59.9%)、「英会話などの語学の教室」(35.2%)、「楽器(ピアノやバイオリンなどの個人レッスン)」(31.9%)、「幼児向けの音楽教室」(21.4%)となる。

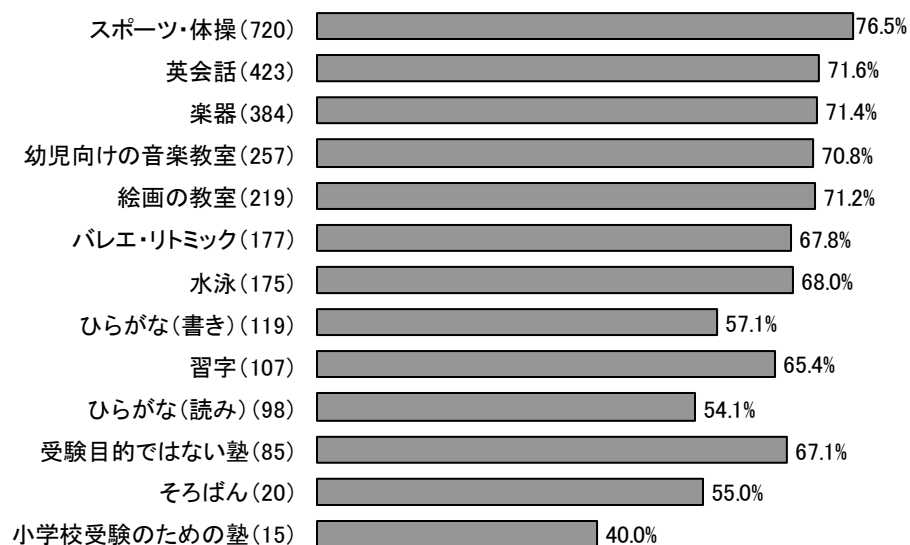
【私立：教育課程外の活動】「スポーツクラブ・体操教室」「英会話」などは、7割以上の園が外部に運営を委託している



(教育課程外に各活動を実施している園のみ)

■ 外部委託の有無

外部の会社などに運営を委託しているものに○をつけてください。



※()内はサンプル数

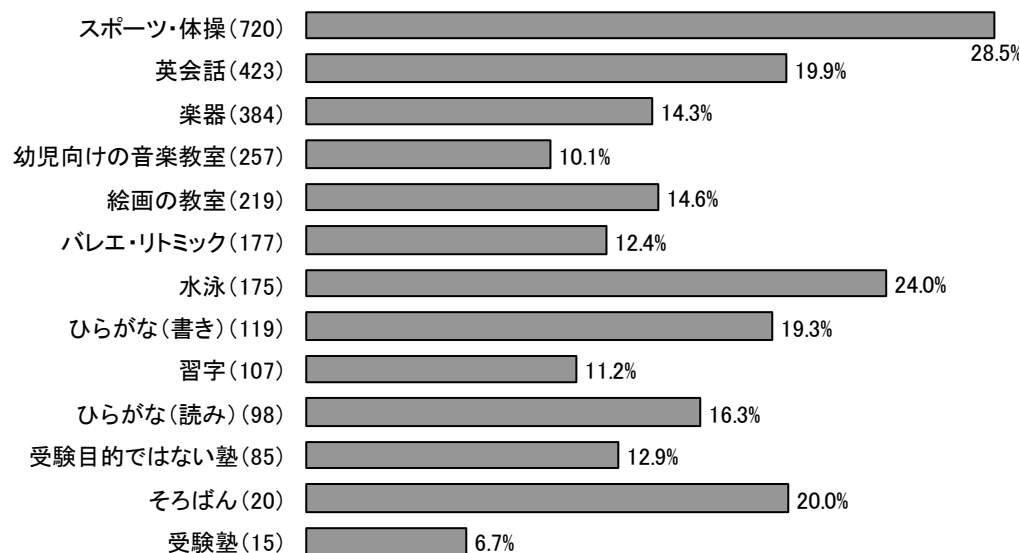
※複数回答

※項目は一部略記している。詳細はP47のグラフを参照

(教育課程外に各活動を実施している園のみ)

■ 保護者の要望が高いもの

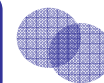
特に保護者の要望が高いものに○をつけてください。



〈外部への運営委託の有無〉「スポーツクラブ・体操教室」「英会話などの語学の教室」「楽器」「幼児向けの音楽教室」「絵画の教室」を行っている園のうち、7割以上の園が外部の会社運営を委託している。

〈特に保護者の要望が高いもの〉各活動を行う園のうち、特に保護者の要望が高い活動は、「スポーツクラブ・体操教室」(28.5%)、「水泳」(24.0%)、「そろばん」(20.0%)、「英会話などの語学の教室」(19.9%)、「ひらがな(書き)」(19.3%)の順になっている。

【私立：教育課程外の活動】 非実施活動の今後の実施意向は低い



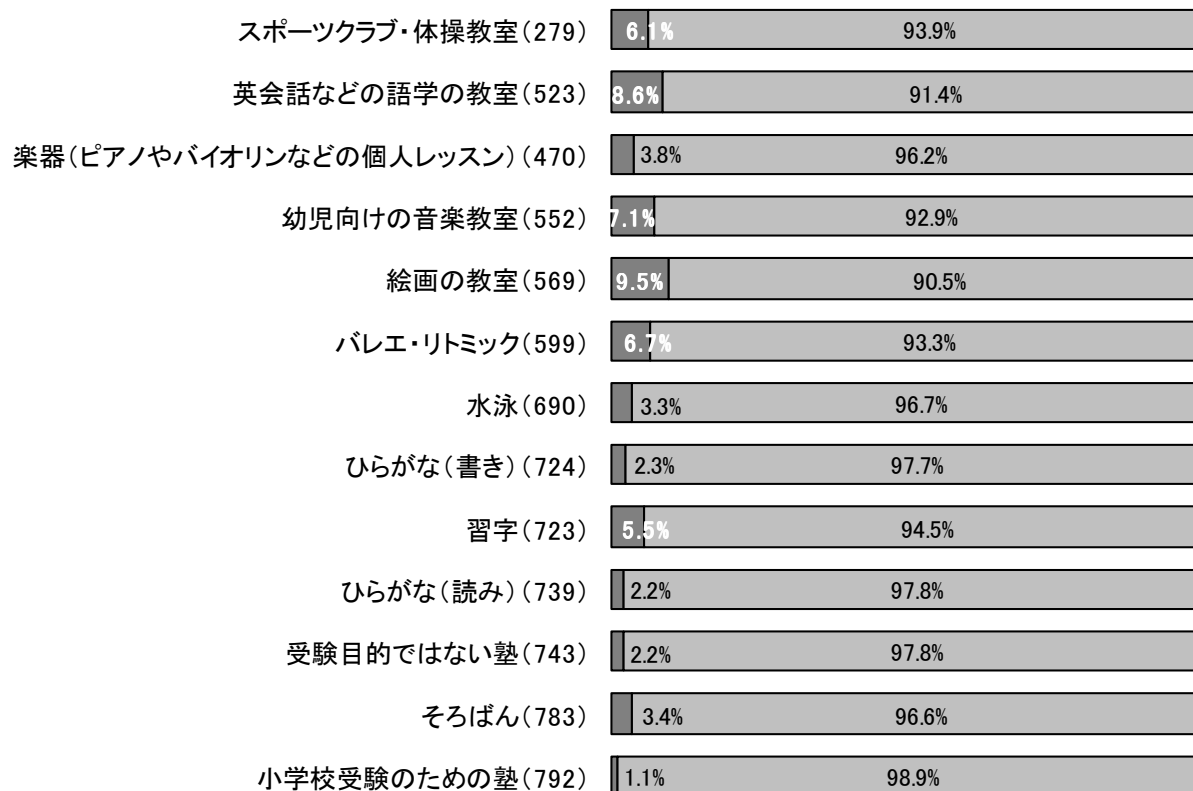
(教育課程外に各活動を実施していない園のみ)

※()内はサンプル数

※無答不明を除く

■ 今後の意向

今後行いたいですか。



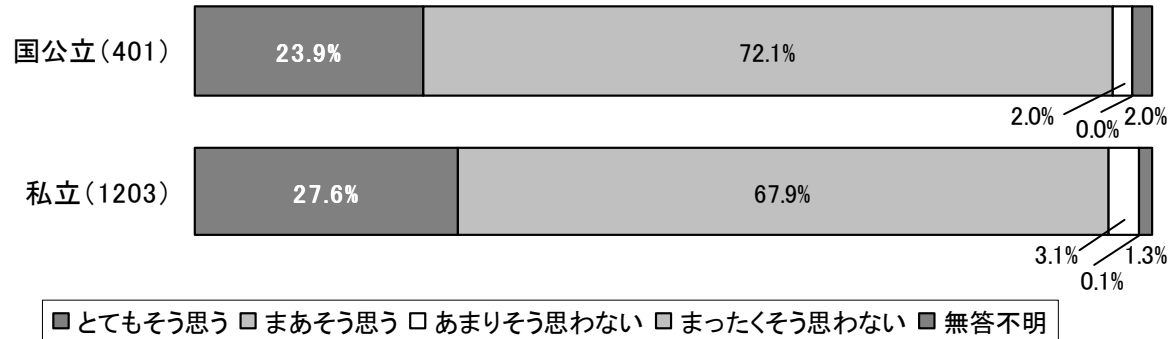
■ 行いたい □ 行いたいとは思わない

現在各活動を行っていない園の、新たな活動の導入への意向は低い。

【保護者】 コミュニケーションは、「よくとれている」と認識している

■保護者とのコミュニケーション

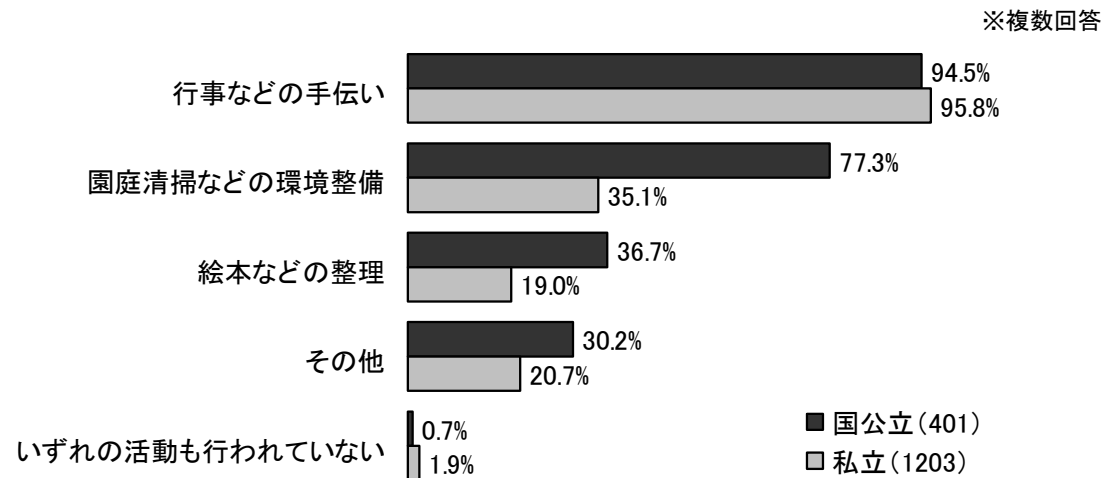
貴園では、日常、保護者とよくコミュニケーションがとれていると思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。



■保護者による活動:

幼稚園の運営を支援する活動

貴園では、園児の保護者によって次のような活動が行われていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

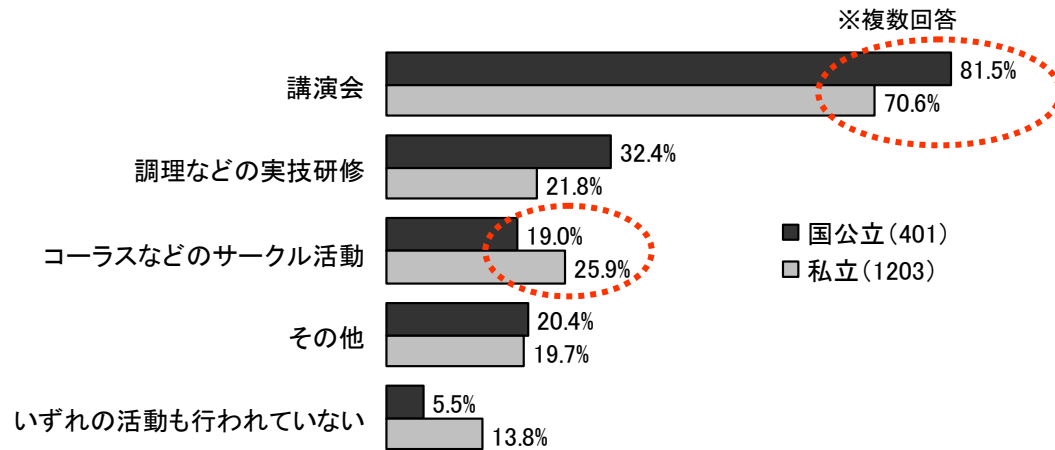


〈コミュニケーションへの意識〉「日常、保護者とよくコミュニケーションがとれているか」という設問に対し、「とてもそう思う」と「まあそう思う」の回答を合わせると、国公立とも私立とも95%を超える。

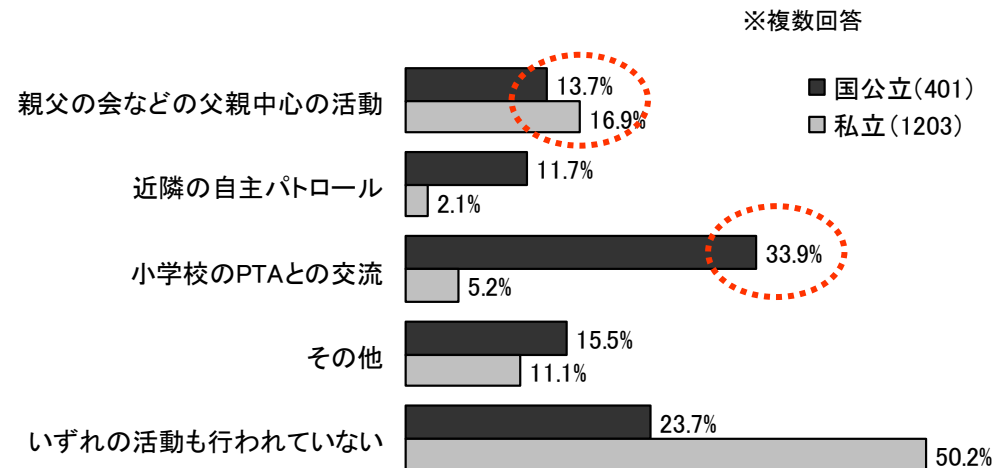
〈幼稚園の運営を支援する活動〉「行事などの手伝い」はほとんどの園で行なわれている。それ以外は、総じて私立よりも国公立のほうが、保護者による幼稚園の運営を支援する活動は多く行われている。

【保護者による活動】 講演会は7-8割程度の園で行われている

■ 保護者による活動: 保護者自身の研鑽のための活動



■ 保護者による活動: その他の活動

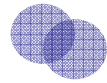


〈保護者自身の研鑽のための活動〉 国公立の81.5%、私立の70.6%で、保護者の研鑽のための「講演会」が行われている。

「コーラスなどのサークル活動」は、国公立よりも私立で行われる割合がやや高い。

〈その他の活動〉 保護者により「親父の会などの父親中心の活動」が行われている園は、国公立とも2割に満たない。「小

【保護者への対応】「担任が対応」することが「よくある」のは、 国公立で32.7%、私立で34.5%である

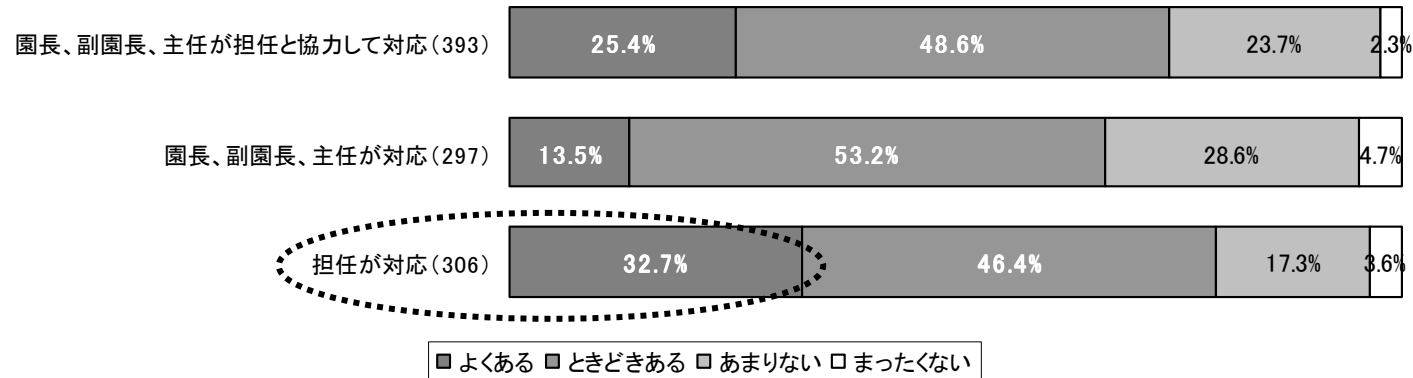


■保護者からの相談・苦情への対応

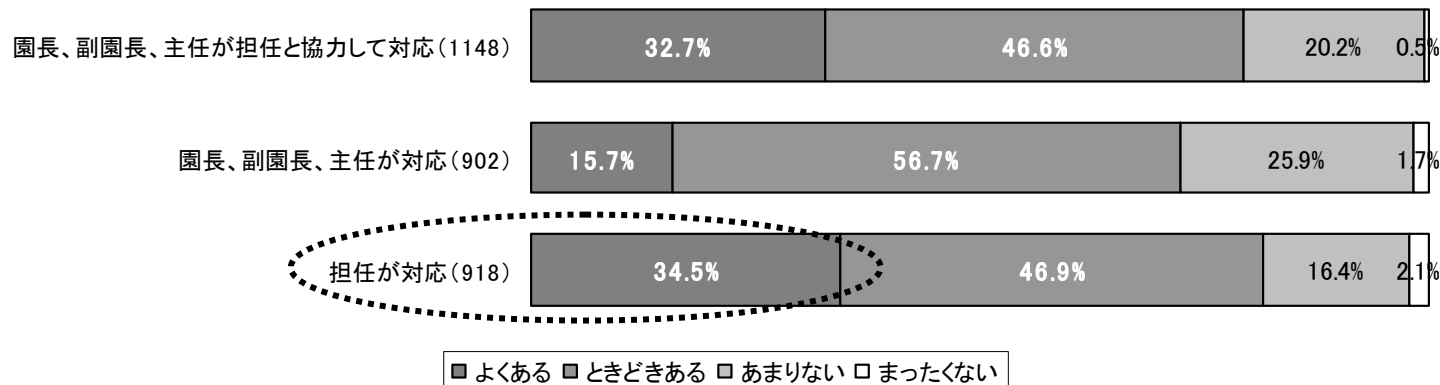
保護者から相談や苦情を受けたとき、貴園ではどのように対応していますか。次の対応の頻度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

※()内はサンプル数
※無答不明を除く

<国公立>



<私立>

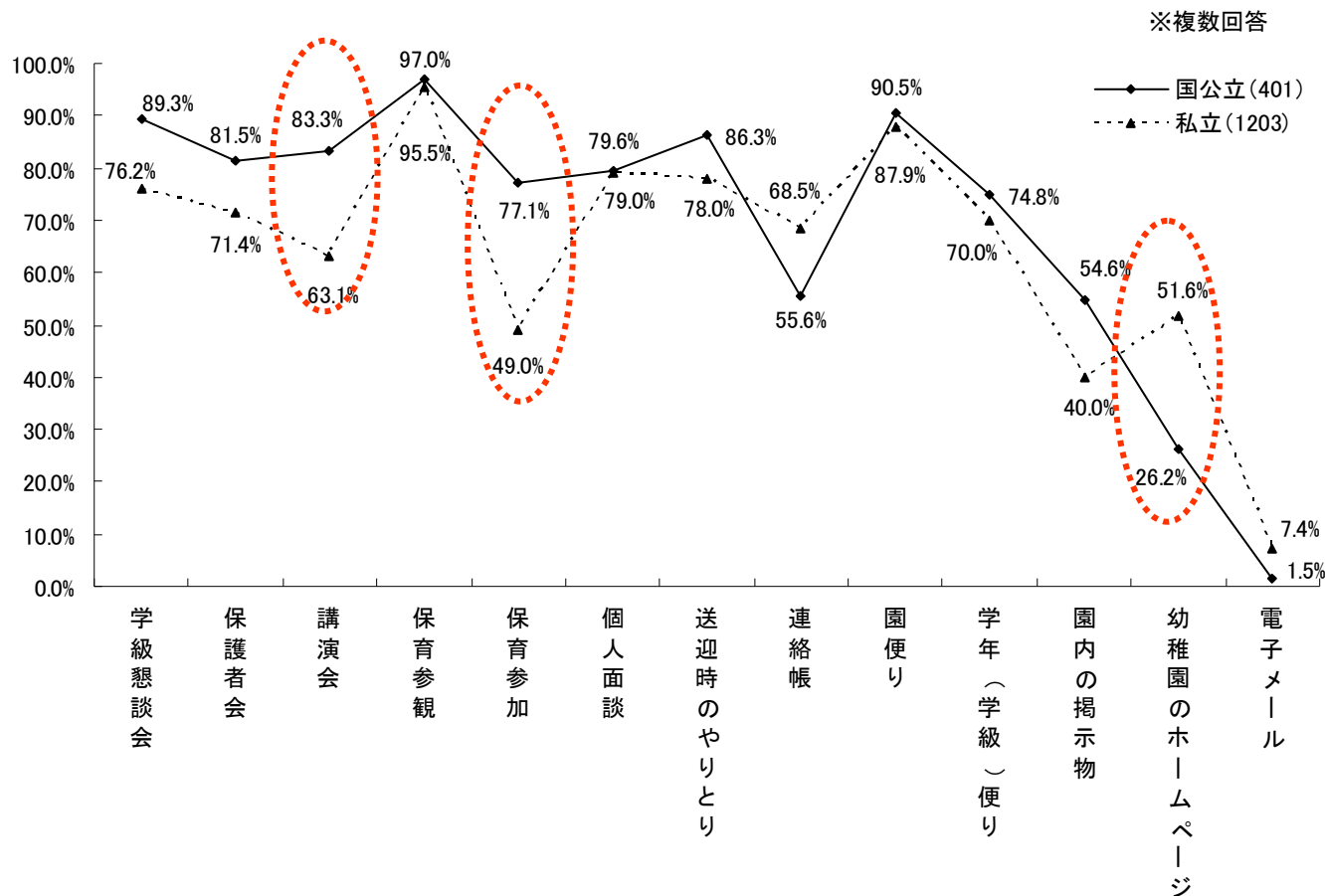


「よくある」の割合で比較すると、国公立とも最も高いのは「担任の教員が対応する」で、国公立は32.7%、私立は34.5%である。次に「園長、副園長(教頭)、主任が担任の教員と協力して対応する」で、国公立は25.4%、私立は32.7%となっている。52

【情報伝達方法】 国公立と私立で実施率に最も差があるのは「保育参加」である

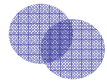
■保護者への情報伝達方法

貴園では、園の情報や園児の様子をどのような方法で保護者に伝えていますか。実施しているものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。



実施率が高い順から、国公立では「保育参観」(97.0%)、「園便り」(90.5%)、「学級懇談会」(89.3%)となっている。私立では「保育参観」(95.5%)、「園便り」(87.9%)、「個人面談」(79.0%)の順である。国公立と私立で差が最も大きいのは「保育参加」で28.1ポイントの差、次に「ホームページ」で25.4ポイントの差、「講演会」は20.2ポイントの差となる。

【会などへの参加率】 「保育参観」への保護者の参加率は、「ほぼ10割」の園が多い

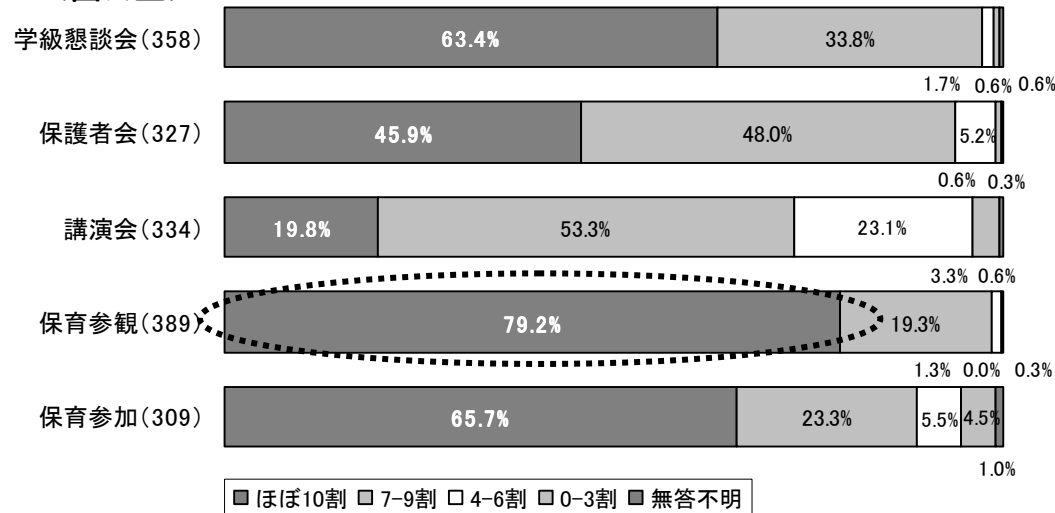


■保護者を対象にした会への参加率

(行っている園のみ)

<国公立>

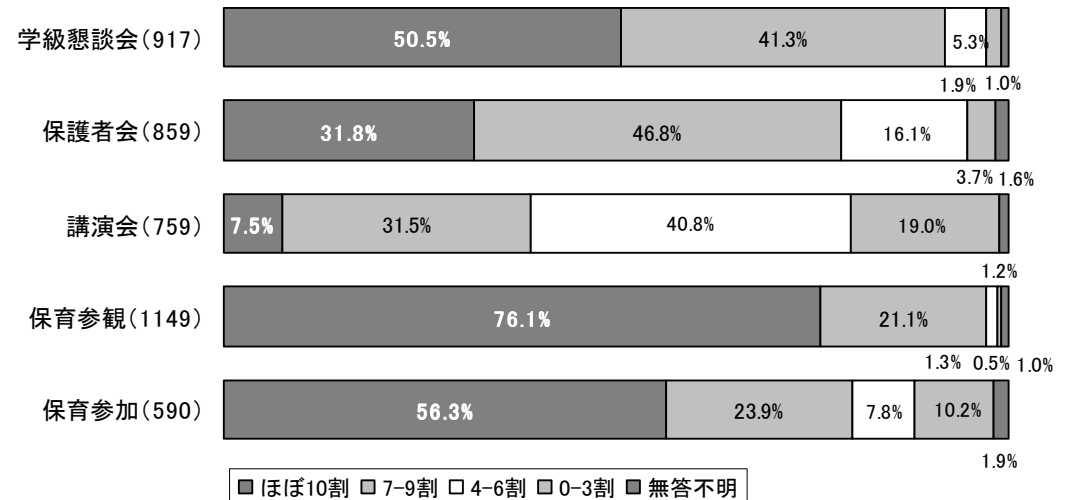
保護者の参加率は平均でどれくらいですか。それぞれもっとも近い番号1つに○をつけてください。



※()内はサンプル数

<私立>

(行っている園のみ)

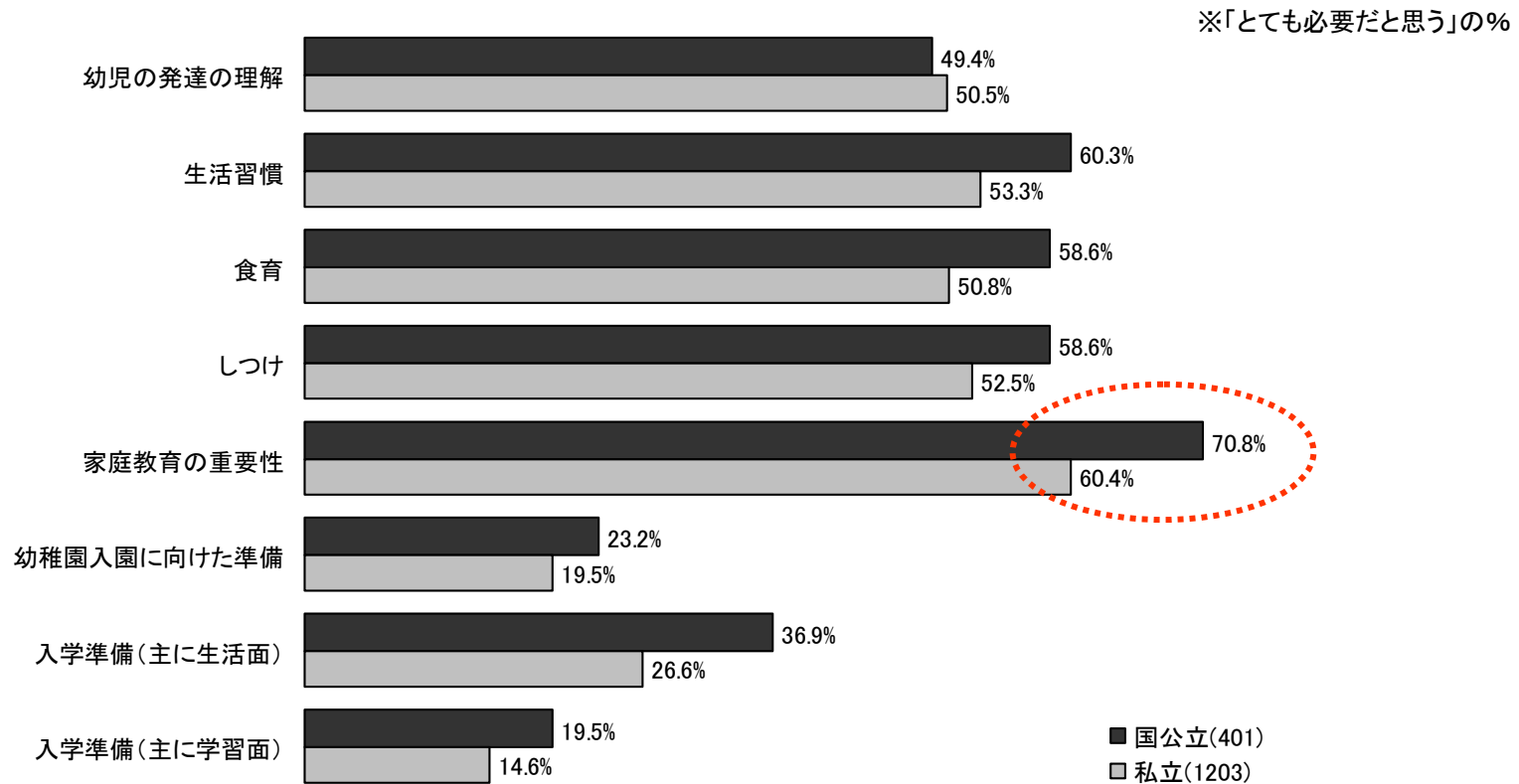


行っている園のうち、保護者の参加率が最も高いのは、国公立ともに「保育参観」である。国公立の79.2%、私立の76.1%が、「ほぼ10割」の参加率と回答している。

【園外からの情報提供】「家庭教育の重要性」の必要性が最も高い

■ 園外からの情報提供の必要性

次にあげる情報について、保護者に対して園以外からの情報提供はどの程度必要だと思いますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

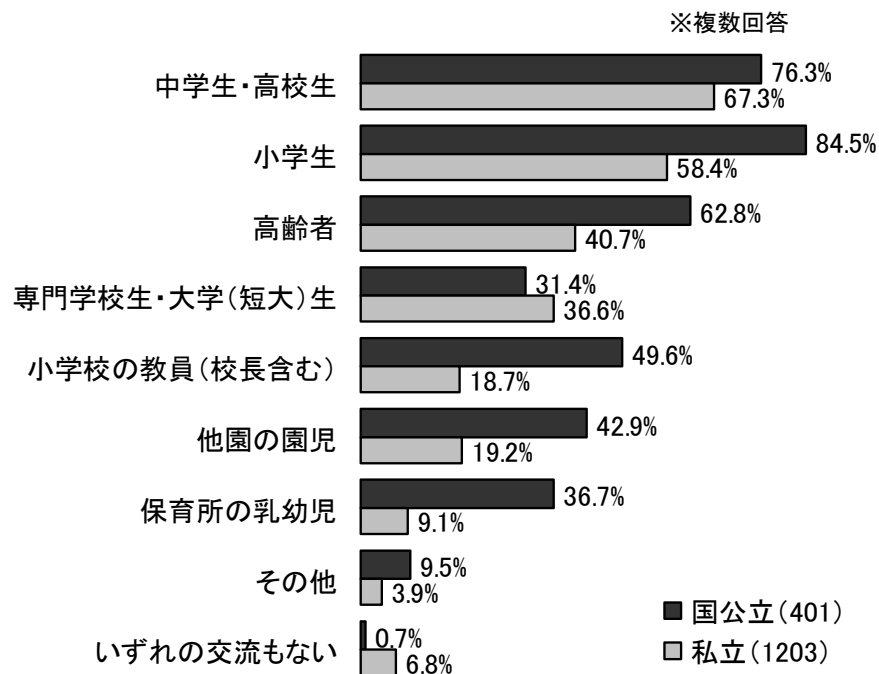


多くの項目で「とても必要だと思う」が選択されている。国公立とも最も高いのは、「家庭教育の重要性」で国公立では70.8%、私立では60.4%である。

【地域の人との交流】 国公立の84.5%、私立の58.4%が 「小学生」と交流活動をしたことがある

■ 地域の人との交流

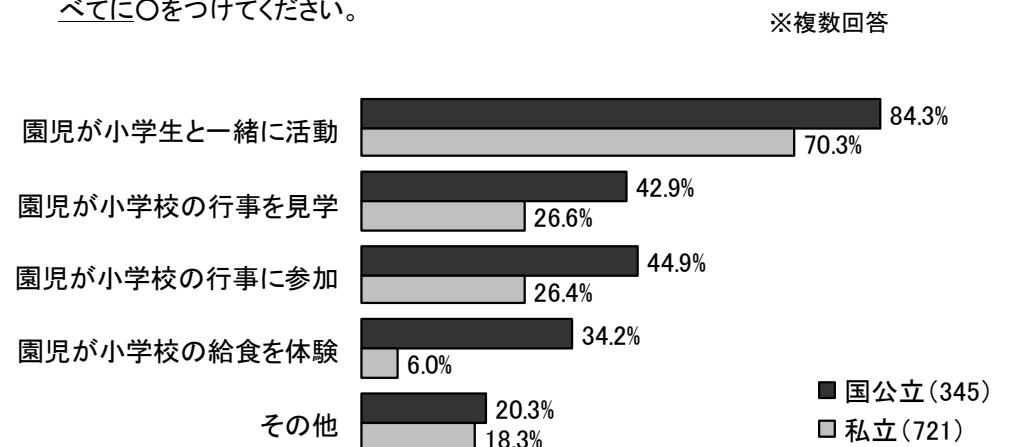
貴園の園児は、次にあげる園外の人たちと交流活動をしたことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



(「小学生」か「小学校の教員(校長含む)」と交流活動をした園のみ)

■ 小学校との交流活動

どのような交流や活動の場がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



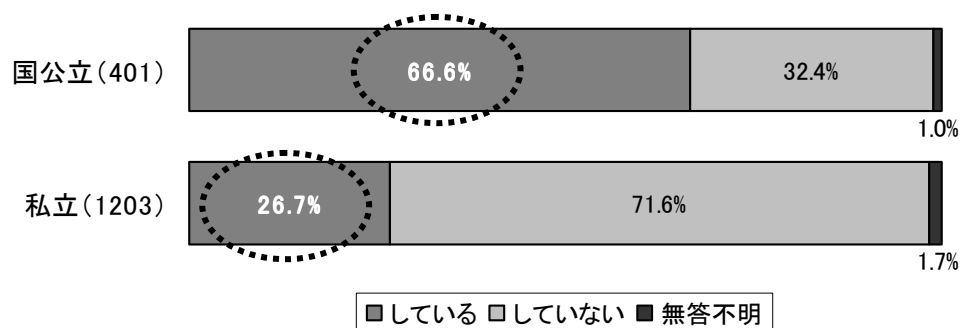
〈地域の人との交流〉 全体的に、私立よりも国公立のほうが交流活動は多い。国公立では、多いものから順に「小学生」(84.5%)、「中学生・高校生」(76.3%)、「高齢者」(62.8%)の順である。私立は、「中学生・高校生」(67.3%)、「小学生」(58.4%)、「高齢者」(40.7%)の順になっている。

〈小学校との交流活動〉 「小学生」か「小学校の教員(校長含む)」と交流活動をしたことがある園のうち、最も多い活動は「園児が小学生と一緒に活動する」で、国公立では84.3%、私立では70.3%となっている。

【幼稚園・小学校の教員間の交流】 国公立の66.6%、私立の26.7%が交流している

■ 幼稚園と小学校の教員の交流活動の有無

貴園の教員と近接の小学校の教員は、研修またはスポーツなどで交流をしていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

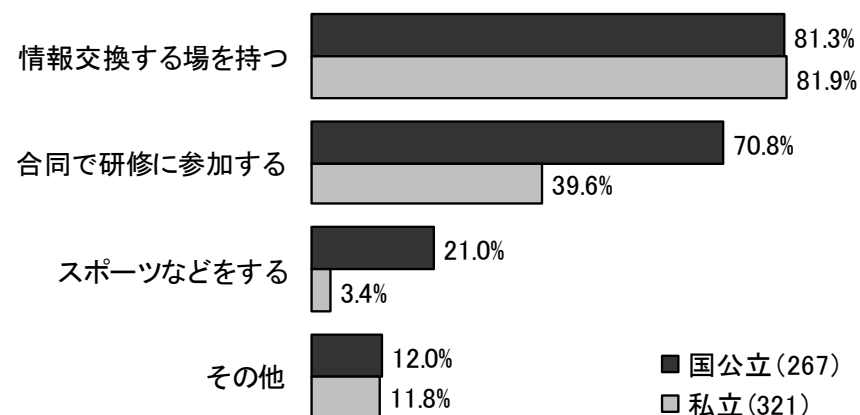


(交流活動がある園のみ)

■ 交流活動の内容

どのような交流がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

※複数回答



〈交流活動の有無〉 国公立では66.6%、私立では26.7%の園で、幼稚園教員と小学校の教員の交流活動が行われている。

〈交流活動の内容〉 教員同士の交流活動がある園のうち、約8割が「情報交換する場を持つ」と回答している。「合同で研修に参加する」割合は、国公立で約7割、私立で約4割となっている。